

除雪、排雪作業

タイヤショベルと大型トラックに挟まれ死亡

- ◇タイヤショベルは、周囲の安全確認、特にバックに注意しましょう
- ◇排雪のダンプも、周囲の安全・バックに注意しましょう
- ◇ダンプで雪を降ろす時は、ダンプアップに注意し、横転事故を防ぎましょう

2016年12月25日 07時55分

24日夜、江別市の廃棄物処理会社の敷地内で、20代の男性がタイヤショベルと大型トラックとの間に挟まれまもなく死亡が確認されました。

警察によりますと、24日午後7時前、江別市にある廃棄物処理会社の敷地内で、大型トラックの荷台から積んでいた雪を降ろす作業をしていた男性(28)が降ろした雪を寄せる作業していたタイヤショベルと大型トラックとの間に体を挟まれました。

この事故で、男性は病院に運ばれ、およそ30分後に死亡が確認されました。

タイヤショベルを運転していた60代の男性は、警察の調べに対して、「タイヤショベルがスリップしてしまい、ブレーキがきかず、大型トラックとぶつかった。外に出たら、男性がタイヤショベルと大型トラックの間で倒れていた」と話しているということです。

警察で事故の原因を調べています。